

1. 初期支援（はじめのかかわり）

メンバー

11人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	6人	4人	1人	0人	11人

前回の改善計画

送迎や帰省などでご家族とお会いできた際には普段できないような情報収集に努めることを習慣化し、また、積極的なコミュニケーションがとれるよう職員もスキルアップしていく必要があり、そのような研修を年間計画に盛り込んでいく。

年1回ご家族をお招きして交流会を実施しているが、その機会がもっと活用できるよう皆さんに足を運んでいただけるような工夫、働きかけをしていきたい。

前回の改善計画に対する取組み結果

6月に事業所内にて「話し方、聞き方についての学習会」を実施。また、認知症高齢者に対するコミュニケーションとしてバリテーションについても学ぶ機会を設けた。
今年度の家族交流会については12月に実施予定。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	7	4	0	0	11
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	5	6	0	0	11
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか？	5	5	1	0	11
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	3	6	2	0	11

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・コミュニケーションに関する学習会を実施することができた。
- ・送迎やお盆・年末年始などでご家族とお会いできた際には可能な限り情報交換に努めた。遠方から来られたご家族には介護に関する状態だけでなく生活面やご近所の方々との関りなどについても情報提供できるように事業所内会議にて情報の共有に努めた。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・本人と折り合いの悪い家族の場合など情報交換をしようと働きかけてもなかなか時間を割くことができなかった。
- ・もう少し本人だけでなく家族に対しても困りごとなどお聞きできればよかった。
- ・地域の方々との関りについては介護支援専門員から得られる情報が多かった。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- ・利用者ごとの台帳に地域支援者の連絡先だけでなく、関りがみえるような書式に変更する。
- ・家族ニーズの欄には課題だけでなく、家族の心配事なども記載できるようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年 9月 28日 (14:00 ~ 15:00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 11人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4人	6人	1人	0人	11人

前回の改善計画

自己実現の達成に向け、まずはその人の持っている能力をしっかりと見極められるように、また、事業所主体、ご家族主体とならないようミーティングを通して全職員で情報共有していく。
要望に応えることができなかつたとしても、ただできなかつたという評価ではなく、なぜできなかつたのか、できるようにするためには何が必要なのか、いつできるのかまで考え、その根拠をご利用者にお伝えするようにしていく。

前回の改善計画に対する取組み結果

ミーティングの記録用紙を利用者ごとに欄を設け、担当者が毎回現状について記載するようにした。改善策として挙げられた内容について実施・検証する期間を設け、毎月のミーティングの中で評価を行ってきた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	3	7	1	0	11
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	4	7	0	0	11
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	2	6	3	0	11
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	4	6	1	0	11

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・介護支援計画書などから目標を理解することはでき、モニタリング時にはご本人に確認をするようにしている。
- ・担当の利用者についてミーティング時には相談事なども記載をするようにし、日々の振り返りと他職員からのアドバイスを得られるようにした。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・ご本人の当面の目標「～したい」について一つでも多く達成できるよう取り組んできたつもりだが、その手前にあるもっと小さな日々の「～したい」についてもっと個別対応できればよかった。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・毎日の当たり前の「～したい」が一つでも多く実現できるようサービス調整を行い、今年度以上に1対1で対応できるような時間を確保し、実現までに時間を要する場合には期限を設け計画的に実施していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年 9月 28日 (14:00 ~ 15:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 11人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5人	5人	1人	0人	11人

前回の改善計画
 台帳には直近の状況を記すだけでなく過去の大切な情報も追記していくようにし、ミーティングの中で情報の共有も図っていく。

前回の改善計画に対する取組み結果
 毎月のミーティング時には台帳に赤字で追記した内容について全職員が把握できるよう利用者毎の欄にも記載し、周知できるようにした。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	2	7	2	0	11
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	8	3	0	0	11
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	2	8	1	0	11
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	8	3	0	0	11
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	7	4	0	0	11

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
 ・その日その時の体調や気分を確認しながら必要なサービス調整は日々行えたものと思われる。また、サービス調整だけでなく、具体的な援助方法についてもより適切な方法を判断、変更し対応できた。その場で判断に悩むような場合にも看護師や介護支援専門員にその都度相談もできた。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
 ・目の前の問題を解決することばかりに一生懸命になってしまい、なかなか過去の暮らしにまで目を向けることができなかった。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
 ・受け入れの段階から可能な限りお元気だった頃からの情報を収集し、家族がいない方の場合には本人からの聞き取りだけでなく居室内の様子からも推測し、台帳に追記していく。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成30年 9月 28日 (14:00 ~ 15:00)
------------------	-----	------------------------------

4. 地域での暮らしの支援	メンバー	11人
---------------	------	-----

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	8人	2人	0人	11人

前回の改善計画	社会資源に限らず介護保険制度も改正が行われていく中で、サービス導入の必要性を判断するには情報をしっかり理解しておく必要があり、事業所内で学習の機会を設けることも必要だが、集団指導などの資料にも必ず目を通し、自己学習にも努めていく。
---------	---

前回の改善計画に対する取組み結果	年度末に行われた集団指導の資料を全職員が目を通し、また、その資料を活用しながら今回の30年度改正についても4月のミーティング時に学習会を行い理解と情報共有に努めた。
------------------	--

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	4	4	3	0	11
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	3	6	2	0	11
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	2	7	2	0	11
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	3	6	2	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> これまで管理者や介護支援専門員に任せていた事業所加算の所など、理解が難しい部分もあったが、これまで以上に関心を持つことができ、顧客意識の向上に繋がった。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 社会資源の有無については把握をすることができたが、具体的な活用方法や、担当している方がそのサービスを利用できるのかどうかなどわからないところもあった。 どこか受け手であり自発的に調べるといことは少なかった。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 実際利用されている方を事例に挙げ、地域関係者や社会資源とどのように繋がっているのか、どのように活用されているのか、今後どのように支援をしていくのかなど具体的な話し合いができるよう学習会を行う。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年 9月 28日 (14:00 ~ 15:00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 11人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5人	6人	0人	0人	11人

前回の改善計画
<p>小規模説明会や家族交流会などの機会に事業所の役割や機能、特性について繰り返し説明を行いながら、事業所の理解を求めていく。</p> <p>また、緊急対応により予定が大幅に変更となるような場合には他事業所にも連絡や調整の代行をお願いしながら少しでも迅速かつ丁寧な対応ができるよう、そのような場合に備えミーティング時のミニ学習会などを活用しシュミレーションをしていく。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果
<p>小規模説明会や満足度調査の報告書において事業所の役割やサービス提供の在り方などについて説明し、理解を求めてきた。また、緊急対応の点については水害（避難準備段階での対応）を想定しシュミレーション、検討・学習する機会を設けた。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	6	5	0	0	11
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	9	2	0	0	11
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	9	2	0	0	11
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	8	3	0	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<p>・予定にないことでも本人、家族の状況に応じて通い、訪問、泊まりを柔軟に調整することができているものと思われる。</p> <p>・小規模のサービスだけで完結しようとせず介護保険外のサービスや地域支援者による協力も必要であれば組み合わせている。</p>

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<p>・経済的な理由により思うようなサービスを導入できない場合がある。</p> <p>・柔軟な対応を行う一方で送迎時間などのサービス提供時間に変化が生じてしまい、なかには理解が得られにくい場合もある。(この日だけはというような緊急的な希望とは別に、日々概ね30分以内の誤差の中でサービス提供はできている)</p>

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<p>・引き続き小規模というサービスについて理解を求め、契約時だけでなく定期的にサービスの特性を伝えながらトラブルに繋がらないよう働きかけていきたい。</p>

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年 9月 28日 (14:00 ~ 15:00)

6. 連携・協働

メンバー 11人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	6人	3人	0人	11人

前回の改善計画

当事業所は住宅地には車で移動しなければならない商用地にあり、高齢者や子供たちが気軽に来訪できるような環境にない。イベントを計画しても移動手段のない方にとっては参加が困難であるが、地域の皆様に実際に事業所を目で確かめて理解していただく為にも地域交流イベントは継続し、地域啓発活動などについては地域の公民館などを活用し、住民の皆さんが参加しやすい工夫をする。

前回の改善計画に対する取組み結果

年1回の地域交流イベントでは近くの大学のサークルからも協力していただきセンターで実施。「まちなね」と称した地域啓発活動やサロンについては、公民館やコミュニティセンターを会場に実施している。参加者からも歩いて来れる距離だったので参加してみたという声もあった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	6	3	2	0	11
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	4	5	2	0	11
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	6	5	0	0	11
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	1	6	4	0	11

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・医療機関や他サービス事業所とは入退院時のカンファレンス、サービス開始時などにおいてサービス担当者会議を実施している。
- ・町内会の祭りや防災訓練などにも参加している。また、運営推進会議や防災訓練などを通して地域住民の代表の方々、有識者などの皆様からもセンターに足を運んでいただく機会を設けている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・サービス担当者会議では介護支援専門員が開催、出席をしている状況だが、介護職員であっても積極的に参加できるような働きかけが必要であった。
- ・立地条件から登録者以外の地域の方々、子供などが来所される機会は少なかった。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・サービス担当者会議にはできるだけ介護職員も参加をする。
- ・センターのこと、福祉のことなどに関心をもってもらえるよう、そのきっかけ作りとしての地域啓発活動を引き続き参加しやすい公民館やコミュニティセンターを活用させていただく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年 9月 28日 (14:00 ~ 15:00)

7. 運営

メンバー 11人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5人	4人	2人	0人	11人

前回の改善計画
 地域に出ていく機会を増やし、職員全員が1回は地域に出向き活動に参加する。また、運営推進会議に役職や職種に関係なく、一人でも多くの職員が参加できるよう可能な限り調整していく。

前回の改善計画に対する取組み結果
 昨年度よりも地域活動の実績は多く、役職・職種に関係なく活動参加をしている。シナプソロジー（脳トレのようなもの）普及員の資格も取得し地域サークルなどで教室を実施した職員もいる。
 運営推進会議への参加は調整が難しく管理者以外の職員の参加状況は昨年と変わらない。今後も一人でも多くの職員が参加できるよう調整していく。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	5	5	1	0	11
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	5	6	0	0	11
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	5	6	0	0	11
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	6	4	1	0	11

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
 ・ミーティング以外でも感じたことなど他職員に伝えることが以前に比べできるようになっており、活動など取り入れてもらっている。
 ・利用者との関りの中から地域ではどのようなことが行われ、事業所としてどのように関わっているのかなど昨年度よりも見えることが多くなったように感じる。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
 ・運営推進会議では管理者や介護主任、看護師などが出席をしており、その他の職員はなかなか出席ができていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
 ・介護職員も全員は難しいがなるべく参加できるような仕組みを構築する。
 (参加の重要性を理解しながら、年度初めの段階で計画の中に記名するなど)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年 9月 28日 (14:00 ~ 15:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 11人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	5人	4人	2人	0人	11人

前回の改善計画
 管理者面談の中で職員一人ひとりからどのような研修に参加がしたいのか伺い、機会があれば積極的に手挙げしてもらえよう働きかけていく。
 研修終了後はなるべく時間を置かず伝達する仕組みとして、毎日のミニミーティングの中で要点をまとめ報告をしてもらうようにする。

前回の改善計画に対する取組み結果
 管理者面談の中で確認できた希望する研修には全員ではないが順次参加をしている。また、参加できなかった職員のために事業所内ミーティングや園全体のミーティングにおいて伝達研修を実施している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	8	2	1	0	11
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	3	7	1	0	11
③	地域連絡会に参加していますか	1	2	5	3	11
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	5	4	2	0	11

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
 ・年間計画に沿って事業所内研修を実施しており、年間計画に関係なく参加した研修についても報告書の回覧と伝達研修を実施できている。
 ・介護職員としてのスキルアップを図るため、介護福祉士の資格取得に向けた学習や関係する資格を取得でき、それを活かすことのできる機会を設けることができた。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
 ・毎月のように研修の案内はあるが土日だったり、職員体制上の問題から複数名での参加が難しく、積極的な研修への参加が思うようにできていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
 ・地域の顔合わせの場でもある圏域ごとに開催される研修会、多職種交流会に管理者以外の職員も参加をする。
 ・管理者面談(人事考課)が今まで以上に有益なものとなるよう、各職員が課せられている職責について理解し、日頃からのコミュニケーションに努める。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年 9月 28日 (14:00 ~ 15:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 11人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	7人	4人	0人	0人	11人

前回の改善計画	業務上必要であってもご利用者を前に情報交換をしない。 実習生への指導も場所に配慮する。
前回の改善計画に対する取組み結果	情報共有・情報交換についてはスタッフルーム内に限定し、家族が来所された場合、実習指導などでも相談室を使用しプライバシー保護に努めた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	11	0	0	0	11
②	虐待は行われていない	11	0	0	0	11
③	プライバシーが守られている	6	5	0	0	11
④	必要な方に成年後見制度を活用している	8	3	0	0	11
⑤	適正な個人情報の管理ができている	7	4	0	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・身体拘束、虐待は行っていない。今後も行わない。 ・利用者を前にして個人名は出さないよう配慮している。 ・新規受け入れの際に広報誌であってもどこまで掲載が可能なのか個人ごとに確認をしている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・フロアの見守りが不十分なことや忙しさを理由にスタッフルーム以外の場所で記録をしてしまうことがあった。(利用者の目が届かないようにはしている) ・電話対応時にスタッフルームのドアを閉めずに会話をしてしまうことがあった。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・原則記録はスタッフルームで行う。 ・通話中は声が利用者に届かないようドアを閉める。 	